

## S1 MitraClip

目的；器質的および機能的僧帽弁逆流の違いや MitraClip 治療の適応、手技内容について理解できるようになる。

	S1-2	研修内容	目標	目標経験数	評価
Step0		知識の確認	治療適応、外科的僧帽弁形成術との相違などについて理解する。	1 例以上	指導医が行う
Step1		治療の流れの理解	治療手技に立会い、以下を理解する。 ① 術中経食道心エコー評価の流れ ② MitraClip システムの構造 ③ 心房中隔穿刺やクリップ留置などの手技の流れ	1 例以上	指導医が行う
Step2		治療への参加	指導医と共に治療対象患者を担当し、術前評価・術後管理を理解する。	1 例以上	指導医が行う

## S1 WATCHMAN

目的；心原性塞栓症の病態、左心耳閉鎖術の適応と WATCHMAN の対象患者について理解できるようになる。

	S1-2	研修内容	目標	目標経験数	評価
Step0		知識の確認	心房細動と心原性塞栓症について、左心耳閉鎖術の適応について理解する。	1 例以上	指導医が行う
Step1		治療の流れの理解	治療手技に立会い、以下を理解する。 ① 術中経食道心エコー評価の流れ ② WATCHMAN システムの構造 ③ 心房中隔穿刺やデバイス留置などの手技の流れ	1 例以上	指導医が行う
Step2		治療への参加	指導医と共に治療対象患者を担当し、術前評価・術後管理を理解する。	1 例以上	指導医が行う

## S1 PFO 閉鎖術

目的；潜在性脳梗塞と卵円孔開存症の病態、PFO 閉鎖術の適応について理解できるようになる。

	S1-2	研修内容	目標	目標経験数	評価
Step0		知識の確認	潜在性脳梗塞と卵円孔開存症の関連性を理解し、術前バブルテストの評価ができる。	1 例以上	指導医が行う
Step1		治療の流れの理解	治療手技に立会い、以下を理解する。 ① 術中経食道心エコー評価の流れ ② Amplatzer PFO occluder システムの構造 ③ 術中エコー評価やデバイス留置などの手技の流れ	1 例以上	指導医が行う
Step2		治療への参加	指導医と共に治療対象患者を担当し、術前評価・術後管理を理解する。	1 例以上	指導医が行う

## S1 TAVI

目的；大動脈弁狭窄症の病態を識り、TAVI を行う患者の周術期管理を理解する。

	S1-2	研修内容	目標	目標経験数	評価
Step0		知識の確認	大動脈弁狭窄症に対する治療適応や外科的大動脈弁置換術との相違について理解する。	2 例以上	指導医が行う
Step1		治療の流れの理解	指導医と共に治療対象患者を担当し、病態を把握し術前評価・術後管理を理解する。 術中の治療の流れに関しては、step2 で実際に患者を担当し理解する。	2 例以上	指導医が行う
Step2		治療への参加	治療手技に立会い、以下を実施、理解する。 ①TAVI 弁及びデリバリーシステムの構造を理解する ② 血管エコーを用いた血管穿刺を行う ③ 治療の流れを理解し助手的役割を担う	2 例以上	指導医が行う